



## より良いモノづくりのために 染色・プリントの事事故例



モノづくりにおいて染色やプリントについては様々な手法や工程、注意ポイントなどがあります。  
そこで染色やプリントに関する「よくあるトラブル」をシリーズでご紹介します！

### 《今回のテーマ》

### 摩擦



通勤時にストールを着用したところ、  
白のTシャツに赤い色が移った



染色堅牢度（汗・摩擦）の性能が低かったことに加え、着用時の摩擦作用(汗等の水分の影響も関与)によりTシャツに移染が発生した



- ・事前試験により染色堅牢度の性能をチェックする
- ・ソーピング処理（洗浄）を十分に行い、未固着染料を除去する



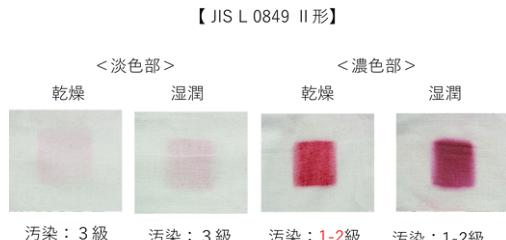
事故部

試験  
内容

#### ①汗堅ろう度はどうかな？

試験項目	JIS L 0848	試験結果(級)		
			淡色部	濃色部
汗試験	酸性	変退色	5	5
		汚染(綿/ナイロン)	4-5/4	2-3/2-3
	アルカリ性	変退色	5	5
		汚染(綿/ナイロン)	4-5/4	3/2-3

#### ②摩擦堅ろう度を確認してみよう！



#### ③染料部属判定をしてみよう

【 JIS L 1065】

分散染料と推定される

濃色部は摩擦試験の  
乾燥試験でも  
汚染が激しいケン！



#### 簡易的に摩擦堅ろう度の良し悪しを判断する方法

乾いた白綿布や白い紙で生地表面をやや強めに数回往復摩擦し、簡単に汚染するようであれば、一般的な要求性能を下回っている可能性があります。

摩擦堅ろう度に起因した事例としては、今回のような同時に着用していた衣類への汚染の他に、バッグ、ソファー、車のシート（淡色）等への汚染の例があるため、事前に性能を確認しておくことが大切です。

上記の内容についてご不明な点等ございましたらお近くのボーケンまでお気軽にお問い合わせください

■ 東京試験センター 03-5669-1380  
〒135-0001 東京都江東区毛利1丁目12番1号

■ 名古屋試験センター 052-231-0861  
〒460-0008 名古屋市中区栄1丁目25番15号

■ 大阪試験センター 06-6577-0200  
〒552-0021 大阪市港区築港1丁目6番24号

■ 岡山試験センター 086-231-2700  
〒700-0936 岡山市北区富田422-1

公式インスタグラム



@BOKEN1948